

センター活動報告－情報発信と情報収集の取組み

2020 年出張報告

上之蘭 和宏[†], 大平 哲史[†], 槌屋 洋亮[†], 中川 幸子[†], 中村 修也[†], 丸山 広[†],
村上 雄大[†], 吉嶺 加奈子[†]

抄 録 情報メディアセンターでは ICT による教育・研究の高度化を目指して、ICT を活用した教育・研究に関わる調査や最新技術に関する情報収集、および発表を行っている。本稿では 2020 年 2 月から 2021 年 3 月までの出張について報告する。

1. 大学 ICT 推進協議会 2020 年度年次大会

場所：オンライン（事務局担当：大阪大学）
日程：2020 年 12 月 9 日～11 日
用務：大学等における ICT 利活用に関わる
情報収集および研究成果の発表
出張者：上之蘭和弘、吉嶺加奈子

大学 ICT 推進協議会が毎年開催している年次大会（AXIES）であり、全大会、企画セッション、一般セッション（口頭発表・ポスター発表）、企業セミナー、展示で構成される。今年度の AXIES 事務局担当は大阪大学であったが、新型コロナウイルスの影響を受けて初のオンライン開催となった。

今年度は「コロナ禍での業務スタイルおよび授業の進め方」がテーマとなった。同様に企画セッションの多くがコロナ禍におけるリモートワークやオンライン授業、情報セキュリティといった身近な議題を取り上げており、実践的な内容が提供されていた。

一般セッション（ポスター発表）においてタイの大

学における COVID-19 にともなうオンライン化対応について発表したほか、企画セッションにおいて九州大学の岡田義広教授による「IT ベンチマーキング部会」の中間報告を拝聴した。当部会では各大学が ICT 戦略を進めるための重要な指針となるデータを提供すべく EDUCAUSE Core Data Service(CDS)を参考に日本版 CDS サーベイ翻訳版を作成しており、今回は調査項目についての中間報告がなされた。今年度はコロナ禍でデータが非常に過渡的であるとされ、今後はオンライン授業実施のための投資も含めた調査項目の追加を検討しているとのことであった。CDS サーベイ翻訳版による調査結果は大学の ICT 戦略におけるビッグデータとなりうることから、調査項目の早期完成が待たれる。（文責・吉嶺）

2. 日本教育工学会 2021 年春季全国大会

場所：オンライン（ホスト校：関西学院大学）
日程：2021 年 3 月 6 日～7 日
用務：ICT を活用した教育研究に関する情報収集

[†] 青山学院大学附置情報メディアセンター

出張者：中村修也

日本教育工学会は、年 2 回（秋季・春季）に全国大会を開催している。2020 年 3 月に開催された春季全国大会においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響の中、他学会に先駆けて、オンラインでの全国大会開催を実施した経緯がある。

今回の 2021 年春季全国大会においてもオンラインで開催され、中でも「デジタル・トランスフォーメーションが変える教育の未来」と題したシンポジウムに聴講参加した。本シンポジウムにおいては、Society 5.0 を前提とし、先端技術が産業・社会生活に影響し、社会のあり方そのものが大きく変化していくことについて述べられており、特に、コロナ禍におけるオンライン教育や、学習環境の変化もあり、教育工学研究の果たす役割が大きくなることについて強調されていた。その中で、教育工学が担う教育イノベーションについて議論された。コロナ禍での教育現場の状況と合わせ、VR (Virtual Reality) を用いた教育研究など、先端技術の教育的応用について事例紹介を交えた講演と議論を拝聴し、知見を深めた。

また、2021 年度から日本教育工学会は、任意団体から一般社団法人へと移行する見込みであり、今後の組織運営にも注目されたい。

報通信」をスローガンにオンラインで開催された。

電子・通信・情報技術に関連した幅広い分野での研究発表の中でも、ICT を活用した教育研究に関する情報収集のため、教育工学分野に関する研究発表に聴講参加した。VR (Virtual Reality) や AR (Augmented Reality) の教育的応用のほか、授業における学習ログ収集と分析についてなど、教育研究に関する研究発表と議論を拝聴した。教育機関においては、オンライン授業も併用するといった取り組みが求められている中、先端技術を利用した教育の実践研究について知見が得られた。

3. 2021 年電子情報通信学会総合大会

場所：オンライン（会場：東京工業大学）

日程：2021 年 3 月 9 日～12 日

用務：ICT を活用した教育研究に関する情報収集

出張者：中村修也

電子情報通信学会が主催する「総合大会」は年に 1 回開催され、学会内のソサエティ（基礎・境界、NOLTA、通信、エレクトロニクス、情報・システム）が一度に集まる大会である。2021 年電子情報通信学会総合大会においては、「新しい生活様式の社会を支える電子情